

6月定例会

令和元年6月定例会は、11日から21日までの11日間の会期で開かれました。

一般質問は、9人の議員が登壇し、市政を問いました。

市が提出した案件は全12議案で、専決処分に関する条例2件、予算1件を承認、条例6件、一般会計補正予算(5億1千万円)1件、その他2件を審議し、すべて全会一致で原案のとおり承認、可決しました。

また、最終日の本会議では、追加議案1件が上程され可決したほか、議員発議による意見書2件を可決しました。



請願
◆請願第1号
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願

【請願者】
岩手県労働組合連合会議長
金野耕治 ほか1名
(一部採択)

◆請願第2号
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るため、2020年度政府予算に係る意見書採択に関する請願

【請願者】
岩手県教職員組合花北遠野支部長
高橋克典 ほか1名
(継続審査)

議員発議
今定例会では、2件の議員発議案(意見書2件)が提出されました。

意見書

◆発議案第1号
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書

政府は、骨太方針の中で「より早期に」達成する目標を盛り込み、3%を超える最低賃金上げを促している。しかし、中小、零細企業が多数を占める地域にとって最低賃金を大幅に引き上げること、企業側にとって大きな負担となるとの見方もある。

よって、政府が率先して公正取引ルールを確立し、中小企業への付帯的な支援策を拡充しながら、最低賃金を引き上げる必要があることから要望する。

◆発議案第2号
新たな過疎対策法の制定に関する意見書
現行の「過疎地域自

立促進特別措置法」は令和3年3月末を持って失効する。過疎地域が果たしている多面的・公益的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要である。よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

令和元年6月21日
付けで、党派結成届の提出がありました。
遠野令和会
代表 照井 文雄
副代表 菊池巳喜男
菊池 浩士
萩野 幸弘
瀧本 孝一

全国市議会議長会及び岩手県市議会議長会表彰伝達式

新田勝見議員、安部重幸議員、浅沼幸雄議員3名が全国市議会議長会から表彰を受けました。

また、議長を8年間務めた新田勝見前議長に対し、岩手県市議会議長会から、感謝状が贈られました。



新田 勝見
議員

議長8年を務めた功績により特別表彰を受賞。



安部 重幸
議員

副議長4年を務めた功績により一般表彰、議員20年以上務めたことにより特別表彰を受賞。



浅沼 幸雄
議員

議員15年を務めた功績により一般表彰を受賞。

「市民と議会との懇談会」181名の声をきく

常任委員会で調査研究中

市民と議会との懇談会は、議員と市民が自由に情報や意見を交換する場として、毎年度開催しており、今年度はテーマを「小さな拠点の地域づくり」としました。「小さな拠点の地域づくり」は、市内11地区が、地域の特性を活かしたまちづくりを目指し平成27年度から取り組まれているものです。各町ごとに「地区まちづくり計画」が策定され、平成30年度から一括交付型補助金に



より特色ある取り組みを始めたいです。懇談会は、地区まちづくり計画の策定や進捗管理等に携わっている市民の皆さまに、日ごろ感じていることを

自由に述べていただく機会としました。現在、皆さまからいただいた意見・提言をもとに、各常任委員会で調査・研究を行っています。

【提言件数】

	共通テーマ	地区提出テーマ	議会報告	地域課題等	合計
遠野	13件		2件	4件	19件
綾織	10件			7件	17件
小友	9件			3件	12件
附馬牛	10件			4件	14件
松崎	7件		3件	7件	17件
土淵	6件	3件	3件	5件	17件
青笹	7件			10件	17件
上郷	3件		3件	6件	12件
宮守	7件			8件	15件
達曾部	2件		2件	8件	12件
鱒沢	18件			5件	23件
合計	92件	3件	13件	67件	175件